なんさい

NO. 265

6月号

2018 JUNE

特集 ①担い手との意見交換会 ②中期3か年計画進捗状況報告

JA南彩 | 検索

URL:http://www.ja-nansai.or.jp

ホームページで広報誌「なんさい」が見られるようになりました。

耕そう、大地と地域のみらい。 JAグループ

地域を結ぶ ふれあい ネットワーク JA南彩

もくじ CONTENTS

表紙の紹介 ❷
トップニュース ❸
菖蒲南支店・菖蒲営農経済センター　竣工式・オープン式典開催
カメラニュース ❹❺
特集① ❻❼
担い手との意見交換会
特集② ❽❾
中期3か年計画進捗状況について
みんなの広場 ❿⓫
営農情報 ⓬⓭
水稲の今後の管理について
TAC通信 ⓮
生活情報 ⓯⓰⓱⓲
お知らせ ⓳⓴

2018
6
vol.265

表紙の紹介　なんさいの宝物

＜さいたま市岩槻区上野＞

関根（せきね）　翔空（とあ）くん（1歳）

（祖父/直人（なおと）さん・祖母/和子（かずこ）さん）

ママが大好きな翔空（とあ）。優しく元気にのびのびと育っています。おしゃべりも、お遊びも、出来ることが増え、日々の成長をじじもばばも楽しんでいます。大空を翔ぶ鳥のように、夢をもって大きく羽ばたいてほしいです。そして、大空のように穏やかで寛大な男の子に成長してね。

（文・祖母　和子さん）

（若林通信員）

いつでもどこでも、みんなのＪＡ

変わるJA 広がる地域のきずな

監修＝広島大学 助教 小林元

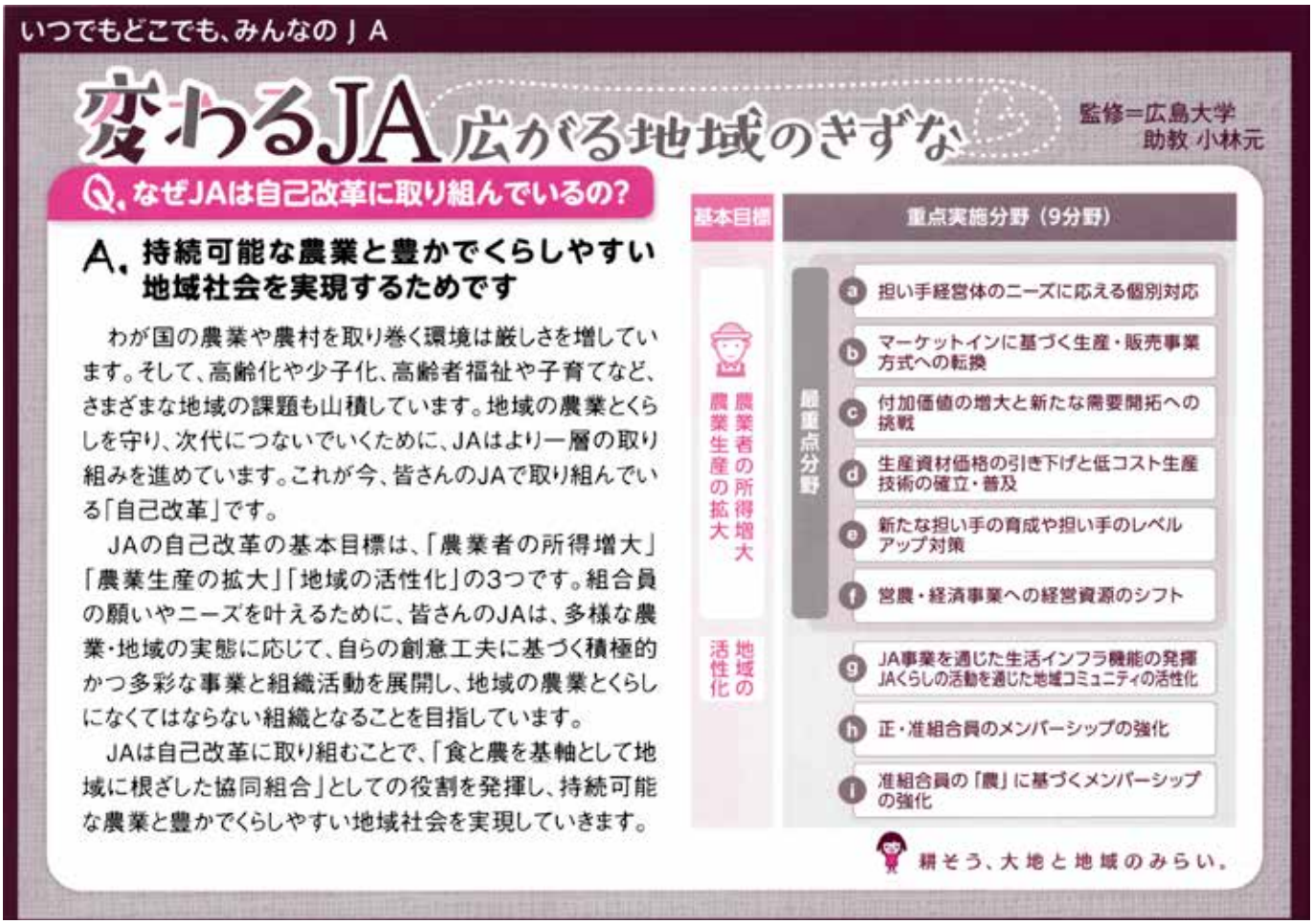
Q. なぜJAは自己改革に取り組んでいるの？

A. 持続可能な農業と豊かでくらしやすい地域社会を実現するためです

わが国の農業や農村を取り巻く環境は厳しさを増しています。そして、高齢化や少子化、高齢者福祉や子育てなど、さまざまな地域の課題も山積しています。地域の農業とくらしを守り、次代につないでいくために、JAはより一層の取り組みを進めています。これが今、皆さんのJAで取り組んでいる「自己改革」です。

JAの自己改革の基本目標は、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の3つです。組合員の願いやニーズを叶えるために、皆さんのJAは、多様な農業・地域の実態に応じて、自らの創意工夫に基づく積極的かつ多彩な事業と組織活動を展開し、地域の農業とくらしになくてはならない組織となることを目指しています。

JAは自己改革に取り組むことで、「食と農を基軸として地域に根ざした協同組合」としての役割を発揮し、持続可能な農業と豊かでくらしやすい地域社会を実現していきます。



菖蒲南支店・菖蒲営農経済センター 竣工式・オープン式典開催

昨年９月から建設していた菖蒲南支店・菖蒲営農経済センターが完成し、５月14日にオープン、竣工式を執り行いました。

中野榮一組合長は挨拶の中で「菖蒲南支店建設においては、旧小林支店と旧栢間支店の統合計画から約15年と長い年月を経てこの日を迎えることができました。小林地区、栢間地区の組合員をはじめ、地域利用者の皆様にはご理解、ご協力をいただき、大変素晴らしい新店舗を建てられましたことを心から感謝申し上げます。また、各行政機関、建設委員や役員の皆様のご支援･ご協力に感謝申し上げます。この菖蒲南支店には菖蒲グリーンセンター、食堂、梨選果場、カントリーエレベーターが隣接しており、今後皆様の活動･サービスの拠点となり地域が活性化することを願っています」と話しました。

当日は、久喜市長梅田修一様、JA埼玉県中央会・連合会会長若林龍司様、並びに関係機関の皆様のご出席を賜り、ご祝辞もいただきました。また、竣工式終了後には地元総代、農家組合長、生産団体長等を招き、竣工報告会を行いました。

新店舗はJA南彩管内では初めてエレベーターを設置しており、組合員の高齢化にも対応しています。また、店舗内には菖蒲営農経済センター事務所を併設しており、金融・共済・営農と総合的サポートに対応する地域に根ざした店舗となるよう、役職員一同、取り組んでまいります。

店舗内窓口

2階会議室

カメラニュース

春の苗市

4月21日と28日、管内7会場で毎年恒例の春の苗市を開催しました。

当日は、野菜苗や色鮮やかな花苗、生産資材などの販売を行い、また模擬店など様々な店が出店されました。春夏の庭を鮮やかに彩る花苗等を買い求めるお客様で会場は大変賑わいました。

トマト目ぞろえ会

4月25日、白岡トマト組合は白岡野菜集出荷場で目ぞろえ会を開催しました。取引市場や全農さいたま、春日部農林振興センターなど関係者17名が参加し、規格・品質等を確認しました。同組合の大髙馨組合長は「今年は育苗時の大雨、その後の低温等により苦労した年だったが、例年通り高品質のトマトが生産できて安心している。多くの消費者に白岡のトマトを食べていただきたい」と話しました。

同組合は県内市場、ＪＡ南彩白岡直売所、しらおか味彩センターに7月上中旬まで出荷・販売を行います。

新規ナシ栽培塾開校式

4月26日、ＪＡ南彩食堂で新規ナシ栽培塾の開校式を開催しました。

第9期となる今年度はＪＡ南彩管内梨栽培後継者を中心にＪＡ職員4名を加えた22名の塾生でスタートしました。開校式終了後には、年間23回予定されている第1回目の講習を行い、樹体の名称や各部位の紹介をしました。

管内特産である梨産地の活性化と産地を守ることを目的に、平成30年度も営農部水戸部満技術参与指導のもと、梨栽培技術習得支援を実施していります。

菖蒲グリーンセンターまつり

5月3日と5日、菖蒲グリーンセンターで直売所まつりを開催しました。当日は野菜苗や花苗の販売のほか、特設会場では肥料農薬や生産資材、農具の展示販売も行いました。イベントでは、地元の各会がアコーディオン演奏や大正琴演奏、囃子太鼓演奏をし、日頃の練習の成果を披露しました。また、子供向けに金魚すくいも行い、お子様連れの買い物客に好評でした。

菖蒲のジャム専門店が国際コンテストで銅賞受賞

久喜市菖蒲町のジャム専門店「Clarte（クラルテ）」は、3月にイギリスで行われた世界最大規模のジャムのコンテスト「国際マーマレードアワード」で銅賞（職人部門）を受賞しました。受賞したジャムは、菖蒲産の柚子をつかった「柚子とミルクの二層ジャム」で、30か国を超える国からの２７００を超える多くのエントリーの中から選ばれました。

「Clarte（クラルテ）」はこの他、地元産のトマトやイチゴ、黒豆などのジャムも作っており、地産地消に取組んでいるそうです。

手前中央　柚子とミルク

第７回ＪＡ南彩女性部通常総会

5月21日、菖蒲南支店会議室で第7回通常総会を開催しました。部員47名（委任状出席４１０名）、ＪＡ埼玉県中央会、関係機関、ＪＡ役職員が出席しました。女性部桑原由枝部長は「今年はＪＡ女性組織3か年計画の最終年度と節目の年です。女性部はＪＡ南彩の一員として、活動を通じてＪＡ自己改革の実現に向け取り組み、また、地域の食と農、くらしを支えてきた強みを活かし、健全な食と農などを次世代に引き継いでいく」と挨拶しました。

総会では、提出された3議案すべて滞りなく可決・承認されました。第2部では、友好協定を結んでいるＪＡ東京中央の女性部石井悦子部長を招いて「女性部の心強い相棒『家の光』」と題した記念講演とフラダンスの余興を披露していただき、総会は和やかに終了しました。

女性部活動報告

4月21日 久喜支部

春の苗市に出店参加し、焼きそば、もち（からみ、あんころ、きな粉）と手作りこんにゃくを販売しました。美味しいと好評で売れ行きも好調でした。地域の方々、職員との交流を深めることができました。

5月8日 岩槻支部 慈恩寺地区

北部工業団地公園でグラウンドゴルフ大会を開き、12名が参加しました。天候に恵まれ、ホールインワンもたくさん出て、みなさん楽しく汗を流していました。

なんさい小町活動報告

大田市場トップセールス

4月20日、東京都中央卸売市場で埼玉県農産物のトップセールスを行いました。

埼玉県上田清司知事、JA南彩中野榮一組合長をはじめ、県内主力出荷JAの組合長、販売促進員らが参加し、市場関係者へ県産青果物の配布やPRを行いました。また、卸売業者との意見交換も行いました。

地区ふれあい活動

JA南彩は、各地区を拠点に組合員、職員、地域住民とのふれあい活動を通じて、地域農業と生活の向上に取り組んでいます。

○蓮田支部

4月7日、蓮田市総合市民体育館（パルシー）横の菜の花畑で行われた閏戸菜の花まつりに参加し、「彩のきずな」炊き立ておにぎり200個の無料配布や子供向けの水ヨーヨー釣り、スーパーボールすくいを行いました。また、直売所の野菜も販売し、地場産米、地場野菜のPRができ、組合員、地域住民と交流を図ることができました。

○白岡大山支部

4月に支店美化活動として、地区ふれあい活動委員10名と管内職員20名が支店と営農センター建物の周りに花を植えました。プランターには色とりどりの花が植えられ、明るく華やかになりました。

○白岡大山支部

5月3日に柴山沼で開催予定であった鯉のぼり祭りは、残念ながら雨天の為中止となりましたが、中止と知らずに訪れた方や柴山沼に遊びに訪れた方々にトマト「白岡の太陽」を無料配布し、白岡のトマトをPRしました。

○久喜江面支部

4月29日に開催された第30回久喜市れんげ祭りへ参加し、野菜や果物の販売、チャリティ募金を行いました。募金に協力していただいた方には花苗をプレゼントし、多くの方に協力していただきました。この日集まった募金27,292円は、後日久喜市へ届けられました。

担い手皆様との意見交換会

平成29年度下半期に各管内で担い手皆様と地区担当常勤役員、地区選出役員、ＪＡ埼玉県担い手サポートセンター、ＪＡ職員との意見交換会を行いました。担い手皆様からの貴重なご意見を真摯に受け止め、課題の実現に向けて積極的に取り組んでまいります。

意見に対する回答　（順不同）

Q 旧岩槻出荷場の冷蔵庫が空いているなら使用したい。

A 直売所等で販売するお米の保管場所として利用を考えております。

Q 岩槻農産物共販センターの分荷等の担当者が1名しかいない。複数名の担当者を配置してほしい。

A 営農経済センターの人員を含めた中で、対応を検討してまいります。

Q 岩槻管内では例年ふれあい感謝祭でスタンプラリーを開催してきたが、予算の関係で昨年は中止になった。急にやめてしまうのは納得がいかない。

A ふれあい活動委員会の会議で若干予算がかかり過ぎるということで、昨年度については一旦中止となりました。協力頂ける地元の店舗を含めて検討しております。

Q 駒崎転作組合として農地は増えていくが労働者がいない。労働力を集めてほしい。

A 労働力確保は、農業生産するうえで大きな課題となっており、昨年9月に無料職業紹介所を設置しました。また、4月よりＪＡグループさいたまの求人広告などを活用していきたいと考えております。さらにＪＡ出資型農業法人が将来的には、支援できればと思います。

Q 繁忙期の人材紹介や大型農機等のリースがあればありがたい。

A 無料職業紹介所を昨年9月に設置しました。4月よりインターネット等を使用したＪＡグループさいたまの求人広告サイトと併用し、人材紹介支援に取組みます。また、大型農機（水稲コンバイン）のリースについては、全農全国本部とＪＡ三井リースにより、まだ対応可能な件数も少ないですが、産地ごとに使用時期の違うものを順次リレー形式で取組んでいるところです。

Q 要望により普段滅多に使用しない機械等の貸出しはあるのか。

A まだ事業として始まったばかりでご要望に応えられませんが、頂いたご意見等は全農本部にお繋ぎさせて頂きます。

Q 狭い地域でコンバインのシェアリースができる仕組みをお願いしたい。

A 現在、収穫期が違う産地で時期をずらして取扱いをしております。近隣での共同利用については今後検討してまいります。

Q 年々生産範囲が拡大する中で機械のオペレータがいない。オペレータ講習を行って頂きたい。

A メーカーや農機センターと連携し、オペレータ養成講習会など検討します。

Q 水稲農作業をＪＡ南彩の若い職員ができないのか。ある程度集約できればＪＡ南彩としての売り上げも出るのではないか。後継者不足、遊休農地の問題をＪＡで何とかしてもらいたい。

A ＪＡ出資型農業法人の設立に向けて各地区でアンケートをとりました。その中で白岡・久喜・菖蒲地区については「出資型農業法人に任せる」という回答が多かったということ、またライスセンターやカントリーエレベーターがある地域が集約しやすいということで、その3管内を平成30年9月よりモデル地区として取組むことになっております。各地域で説明会を通してＪＡ出資型農業法人をアピールし、利用して頂ければと思います。

Q 農業資材の価格はだいぶ下がったと思う。さらに努力をお願いしたい。

A 全農においては、肥料銘柄の集約によって、従来の高度化成肥料より価格を引き下げることができました。今後においてもＰＢ肥料や重点銘柄への集約でスケールメリットを活かし、メーカーとの交渉でさらに資材価格の低減に取組みます。農薬についてもジェネリック商品を検討しているところです。また、大型規格の農薬等は直送等により価格の引下げを行っております。

Q 米の販売先を教えてほしい。

A 組合員の皆様より販売委託されました出荷契約米は、集荷全体の約80％は、全農埼玉県本部へ委託し、主に全農パールライスや学校給食、卸業者等へ販売しております。また残り約20％はＪＡ独自に販売しております。販売先

は、大手の米卸業者や春日部精米プラントで独自に消費者へ直接販売をしております。尚、精算は、全農委託分と独自販売分を共同計算方式により最終精算段階で出荷契約者に還元しております。

Q 水稲一発肥料のコーティングを工夫して効き目を長くすることはできないか。

A 窒素成分の配合により、肥料分の溶出までの日数が変わってきます。効果を長くすることはできますが、その年の気候に大きく左右されます。状況により途中で穂肥等の処置をお願いできればと思います。

Q 密苗、鉄コーティングはこれからも続けていくのか。

A トータルコストの引下げと作業省力化の提案として今年度も引続き、展示圃を設置し、課題など検討させて頂きます。

Q 南彩だよりに青パパイヤの記事が出ていたが、青パパイヤをJA南彩で販売したのか。

A 遊休農地の解消と栽培が比較的手軽で防除の要らない、安全で安心な機能性野菜として、青パパイヤの産地化に取組んでおります。昨年は栽培研究会を発足し、全体数量はまだわずかですが、JAで買い取りをして直売所やイベント等で販売し、好評にて昨年終了しました。30年産も9月から10月にかけて収穫されますのでご案内をさせて頂きます。

Q 青パパイヤの料理方法を教えて頂きたい。

A 昨年、女性部のご協力を頂き、青パパイヤの料理コンテストを開催しました。多くの料理が提供されましたので、これらを参考にレシピ集を作成します。また、南彩だよりを通じ、紹介させて頂きたいと思います。

Q 営農担当者（TAC）はなるべく異動年数を長めに設定して頂きたい。

A TACは、担い手経営体へ出向く体制ということで、JA改革の重要な項目となっております。専門性と情報提供と提案活動ができるには経験が求められますので、短期での異動は避けたいと考えております。

Q 各支店等の職員に地元の人がいない。現場の立場に立って事業を行ってほしい。

A 同一部署に金融関係は4年以内、その他は5年以内という規程があります。それは組合が守るべき指針であるためご理解下さい。期待に沿えるよう努力します。

Q 肥料農薬の注文の配達時期を細かく調整できるようにしてほしい。

A 当JAでは物流コスト低減への取組みとして、配送業務は外部委託しております。

組合員皆様の要望に沿えるよう予約分の配送時期の目安は、提示させて頂いております。数量がまとまりますと（50袋以上）事前に通知させて頂き、さらに圃場への配送も可能です。

Q 規模拡大したいので、遊休農地を紹介して欲しい。

A 農地の貸借について相談を頂いております。農地中間管理機構などを通じ、JAを窓口として対応したいと考えております。

Q 担い手サポートセンターはどのような方へ訪問しているのか。また、サポートはどのようにするのか。

A 担い手として位置づけされている大規模農家や農業法人へTACと同行し、担い手の方々にヒヤリングを行っています。農業経営上の課題解決に向けて、情報提供や県域応援プログラムの活用支援さらには新たな栽培の取組み提案などのサポートをしております。

Q 自己改革についてやることが多いのではないか。的を絞るか優先順位をつけたら良いのでは。

A 農業所得の増大、農業生産の拡大、地域の活性化の実現に向け取組んでいます。重点施策を掲げ、進捗工程表に基づき実行しております。

Q 自己改革の取組みについての周知は、どのように行っているのか。

A 広報誌やホームページ、総代会資料に掲載していますが、浸透していないのが現状です。チラシを作成し、組合員皆様に対して、個々の役職員自らが説明できるよう徹底して参ります。

Q JAが自己改革をしなくてはいけないことの経緯についてどう考えているのか。

A 正組合員の減少や世代交代、JAバンクの整備に伴う金融機関化など、JAと組合員のつながりが薄くなってきたのが現状で、組織力の低下につながっていると感じています。農業者に最大限の奉仕をする組合組織を基本とする理念を再認識し、原点に戻って自己改革を着実に実行することが必要です。

この他にも多数のご意見をいただきました。
貴重なご意見、ありがとうございました。

『創造的自己改革への挑戦』

JA南彩中期3か年計画　平成29年度の進捗状況について

ＪＡ南彩では、「農業者の所得増大」、「農業生産の拡大」、「地域の活性化」の実現に向けて多様化する地域と農業の実態をふまえ、創意工夫ある取組みを通して、創造的自己改革に挑戦しています。自己改革への取組みを着実に実行させるため、３か年計画の自己改革工程表を策定しました。２年目にあたる平成29年度が経過しましたので、進捗状況をご報告いたします。

1．「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」への挑戦	ＪＡ南彩は、「農業所得の増大」「農業生産の拡大」の実現に向け、担い手経営体のニーズに応える個別対応やマーケットインに基づく生産・販売方式の転換を進めます。 平成30年度の販売品取扱高（青果物：野菜）を6％ＵＰ（27年度対比） 生産資材の総合的なコスト引下げへの取組み

重点施策（目標）	担当部署	平成29年度目標	平成29年度末での進捗状況
① 担い手経営体への個別対応 （全戸定期訪問）	営農部	●TACを本店営農部営農支援課に集約し、情報を共有しながら担い手サポートセンターと連携しTAC活動を実施 （1TAC担い手100軒訪問） ●TAC担当エリアを北部・中部・南部3部に分け担当し、新規作物等の新規提案を行う	●TAC定例会で訪問活動について確認し、1TAC担い手100軒以上の定期訪問活動を実施 ●新規提案（エリア目標・個人目標の達成に向けて取組み、新規作物・低コスト生産技術栽培等）の提案・実施
② 担い手経営体への労働力確保（無料職業紹介所開設）	営農部	●平成29年5月申請手続、9月1日事業承認 ●事業承認後、開設・求人・求職者募集開始	●平成29年9月1日事業承認 ●求人、求職者の募集をし、PR活動に取組む （平成29年度末　求人者14件、求職者4件）
③ マーケットインに基づく販売事業方式への転換 （新規作物の提案） （米買取販売の拡大） （飼料用米取組み拡大）	営農部	●新規作物提案 ●買取販売数量拡大 （米買取販売195トン） ●飼料用米生産拡大 （飼料用米作付拡大430ha）	●南瓜（ほっとけ栗たん）栽培　平成29年度作付40a 青パパイヤ栽培　平成29年度苗368本 カラフル人参栽培　平成29年度作付20a ●9月29日、青パパイヤ研究会設立総会を開催（69名） ●加工業務用野菜栽培　平成29年度作付合計165a （玉葱125a、キャベツ10a、ケール20a、白菜10a） ●特別栽培米彩のかがやき生産者の会会員へ講習会開催 平成29年度　会員62名　作付4,231a ●直売所及び職員精米推進による販売数量拡大（米買取販売196トン） ●経営所得安定対策制度への加入促進と水田フル活用による飼料用米取組拡大（作付297ha）
④ 消費者との信頼を築く食の安全確保対策の実践 （S-GAP取組み）	営農部	●S-GAP説明会の開催 H29年度特別栽培米彩のかがやき生産者の会（会員62名） H29年度山東な・小松菜共販組合（会員21名）にて開催予定 S-GAP取組者（H30年100名）	●GAP研修会開催　（10月24日　生産者41名） ●説明会や研修会を実施し、チェックシートを配付しました（認証取得1件）
⑤ 地域と担い手のニーズに応じた農地利用集積・集約化の取組み （地域営農ビジョン）	営農部	●H29年9月～ 地域情報、意向調査、実態調査の実施及び会議開催の検討・実施 ●H30年2月 地域営農ビジョン取り纏め	●7月3日、埼玉県キックオフ大会参加 ●春日部市増田新田地区を選定 平成30年2月に講師と選定地区の代表者と打合わせをし、今後地域のビジョンを作成し、講師の指導を頂きながら調査・策定・実践に取組みます
⑥ ア．取引条件に応じた弾力的な価格設定	経済部	●大口値引き・自己取り奨励品目の拡大 （肥料50品目・農薬30品目、DB等）	●茎葉除草剤大型規格キャンペーン（6月～9月）　取扱実績　431本 ●「担い手直送規格」水稲除草剤50kgの提案　取扱実績　289ha ●大口値引き、自己取り奨励の実施（肥料43品目、農薬43品目） ●米用紙袋大口価格設定　200枚以上△1.00円　400枚以上△1.50円
イ．ＰＫセーブ肥料やＰＢ肥料等の銘柄集約によるコスト引下げ	経済部	●堆肥等の未利用資源を活用した次世代肥料の提案 ●土壌診断に基づくPB肥料の取扱いによる集約化 （水稲2品目、梨9品目、苺1品目への集約化）	●会議等においてエコレット、エコペレット等の商品提案 ●土壌診断結果に基づく施肥設計を提案 ●ＰＢ肥料の提案（水稲２品目、梨９品目、苺１品目） ●農家いきいきキャンペーン実施（化成肥料３品目銘柄集約による価格引下げ）

⑦ 直売所間のネットワークの構築	経済部	●農産物直売所の生産者拡大 ●ネットワーク構築による農産物直売所取扱品目の拡充	●農産物直売所出荷者及び出荷拡大 ●ＴＡＣと連携し、新規作物の提案 ●管内農産物を農産物直売所へ輸送実施 ５月25日より実施：週２回、７品目 ●農産物直売所間でのネットワーク試験販売実施（花卉、トマト等）

2．「地域の活性化」への貢献

ＪＡ南彩は「くらしの活動」として、組合員や地域住民の様々なくらしのニーズに対応し、住みなれた地域での助け合いを軸とした地域セーフティネット機能をＪＡ総合事業の中で展開します。
ふれあい活動の取組み拡大（全支店実施）

重点施策（目標）	担当部署	平成29年度目標	平成29年度末での進捗状況
① 組合員ふれあい活動の展開（全支店実施）	企画管理部	●組合員ふれあい活動の実施	●全管内で37回実施（岩槻管内３回、春日部管内３回、蓮田管内８回、宮代管内３回、白岡管内４回、久喜管内５回、菖蒲管内11回）一部、支店単位で実施（12支店）
② 認知症施策に対するＪＡの支援体制の構築（全地区実施）	営農部	●認知症サポーター養成講座開催 Ｈ29年度　全支部実施 Ｈ30年度　継続実施 ●ミニデイサービスの実施 Ｈ29年度　２回実施 Ｈ30年度　継続実施	●認知症サポーター養成講座開催 各支部で実施 ●ミニデイサービス実施 ７月31日、小林支店　20名 ８月24日、栢間支店　23名
③ 広報機能の強化	企画管理部	●広報戦略の策定 ●ホームページの充実	●正組合員向けの広報誌「なんさい」　4ページ増量（5月号、12月号、2月号） 准組合員向けの広報誌「にじいろ」　3回発行（7月下旬、9月下旬、2月下旬） ●ホームページの更新頻度回数の増加

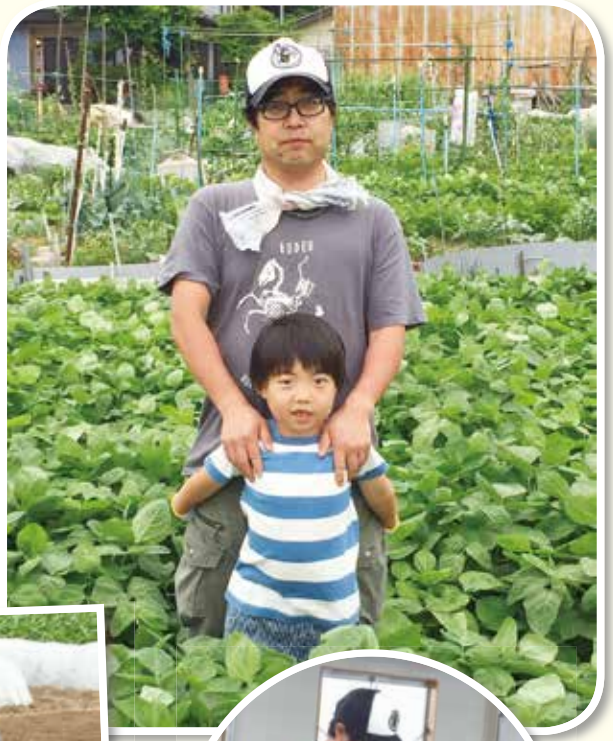
3．ＪＡの事業伸長を支える信用事業と共済事業の取組み強化

農業者の所得増大、准組合員のＪＡ利用を通じた信用事業の深耕・拡大。
「ＪＡバンク基本方針」のもと、農業と地域・利用者をつなぐ金融サービスの提供、地域貢献に向けて取組みます。
各年度における個人貯金残高の増強。
保障点検訪問活動（３Ｑ訪問活動）の完全実施。

重点施策（目標）	担当部署	平成29年度目標	平成29年度末での進捗状況
① ア．農業メインバンク機能強化	金融部	●平成29年度 農業資金新規貸出金額目標 130,000千円	●農業資金新規実行　182,910千円　計画対比140.7% 平成29年４月からＪＡ農機ハウスローンの利子補給期間を全期間に拡充し、７月から保証料の全額助成も実施し、ダブル応援キャンペーンを展開
イ．生活メインバンク機能強化	金融部	●貯金目標　276,000百万円 ●貸出金目標　54,500百万円 ●年金指定口座獲得目標 2,260件	●貯金　274,538百万円　計画対比99.4% 貸出金　54,308百万円　計画対比99.6% 年金　2,319件　計画対比102.6% 大口取引先への訪問やサマーキャンペーンによる個人貯金増強を行う
② 事務効率化・堅確性向上	金融部	●各統括支店へのオープン出納機導入	●全統括支店にオープン出納機を導入済 ●鍵管理機の導入 ●統合店舗への新型ＡＴＭを導入、今後も機器の導入や切替への取組みを継続実施
③ 事務レベル向上等	監査室/金融部	●事務管理態勢充実強化のため、臨店指導や各種研修会を実施 臨店指導 事務管理態勢（金融課） 貸出金自己査定（融資課）	●信連及び金融課、融資課による事務管理態勢及び内部統制整備の向上に向けて支店への現地確認継続実施
④ 担当世帯の全戸への保障点検訪問活動（3Q訪問活動）の完全実施	事業推進部/共済部	●保障点検 訪問活動世帯率 70%以上	●全職員による３Ｑ訪問を取組み、３Ｑ訪問活動世帯数実績は累計 21,502件 ３Ｑ訪問活動世帯率は累計達成率92.1%
⑤ 「ひと・いえ・くるま」の総合保障の取組強化	事業推進部/共済部	●世代単位でのきめ細やかな総合保障の提供保障点検実施率（あんしんチェック）40%以上	●３Ｑ訪問で収集した情報を基に、あんしんチェックを実施し、保障点検実施率は平成29年度で46.5%
⑥ 地域特性を踏まえた保障提供の強化	事業推進部/共済部	●地域特性に合わせた推進計画を策定・実践	●支店毎の強みの商品を活かした中での推進

彩農あり！

齋藤（さいとう）　昭雄（あきお）さん（春日部市花積）
JA南彩青年部



昭雄さんは39歳の時に就農し、夏はきゅうりやなす、冬はほうれん草や太ごぼうなど、30品目以上の野菜を生産しています。消費者の立場になって、おいしく安全な野菜づくりを心がけており、袋詰めまで丁寧に行なっています。収穫した野菜は主に直売所（はくれん）で販売しており、直売所になくてはならない存在です。

そんな大忙しの昭雄さんも、時間があれば趣味である音楽鑑賞を楽しみ、日頃の疲れを癒しているそうです。

「これからは職の選択肢として農業があってほしい。農家が農家として成り立つ未来であってほしいですね」と語る昭雄さん。最近お手伝いをしてくれる、小学1年生の悠太くんのためにも、今日もパパは畑で汗を流します。

（山口通信員）

農産物

GOLDEN BREEZE
黄金の風

久喜市菖蒲町の菊地利夫さんが作る「幻（まぼろし）の黄金かぶ」！フレンチレストランやフレンチホテルでは見ることはあるかもしれません。しかし、ほとんど市場にでることがなく幻と言われる蕪です。

いきいきさん

杉崎（すぎさき）　正枝（まさえ）さん（蓮田市根金）
JA南彩女性部　蓮田支部　平野地区

杉崎さんのお宅では梨55ａ、米150ａを作っており、梨は幸水・豊水・彩玉・あきづき、米はこしひかり・彩のかがやき・ミルキークィーンと多品種を栽培しています。一年を通して農作業に忙しい正枝さんですが、合間にはご主人と日光や尾瀬までドライブや山歩きに出かけ、また、月１回ほどのゴルフを楽しんでいるそうです。

「体を動かすことが好きで学生の頃はソフトボールやテニスをしていて、嫁いでからは地元のママさんソフトボールをしていました。ゴルフのスコアはいまいちですが健康維持を兼ねて練習し、足が弱くならないようにと毎日愛犬の仁（じん）と散歩しています。いつまでも健康で元気に過ごしたいですね」と正枝さんは笑顔でいきいきと話してくださいました。

（相原通信員）

直売所情報　旬の情報をお届けします。

今月のオススメ!

水稲の今後の管理について

お問い合わせ
●春日部農林振興センター
農業支援部技術普及担当
048（737）6311

1　穂肥の時期と施用量

穂肥は籾数を増やし、充実させる効果があります。倒れにくい品種はやや早めに、倒れやすい品種は遅らせて施用します。水稲の状態（幼穂長や葉色、草姿）を良く観察して、施用時期や施用量を判断しましょう。

出穂後20日間は特に重要な期間です。稲が適切な栄養状態であるか否かが、白未熟粒などの高温障害米の発生に影響します。１等米の生産を目指し、表１を参考に穂肥の施用を実施して下さい。

表１　穂肥の目安

品　種	葉色	ヨードカリ反応	施用時期（幼穂長）	施肥量（窒素成分kg/10a）
コシヒカリ	3.5～4.0	60%以上	出穂前18日頃（8～15mm）	1.7～2.0kg
彩のきずな	4.0～4.5	50%以上	出穂前23～25日頃（1～2mm）	2.0～3.0kg
彩のかがやき	～4.0		出穂前22～23日頃（1～2mm）	

※「彩のかがやき」は、葉色が濃い場合は施肥時期を出穂前15～10日に遅らせ、葉色が「４」以下で窒素成分2.0kg/10a程度追肥し、「４」以上の場合は追肥を行わないで下さい。また、一発肥料でも葉色「４」以下の場合は穂肥を行って下さい。

※「彩のきずな」は、穂肥施用時の葉色が濃い場合は５日後に再度確認し、３割程度減らして施用する。

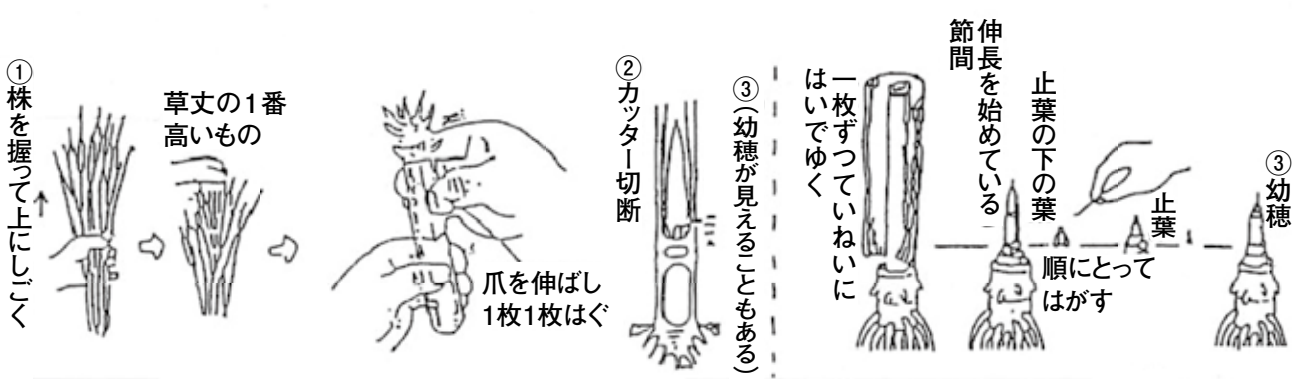


図　幼穂長の測り方

参考）幼穂長と出穂前日数の目安

幼穂長	出穂前日数	外形
０．２ｍｍ	３０日	
１．０ｍｍ	２６日	
１．５ｍｍ	２４日	
１．８ｍｍ	２３日	
２．０ｍｍ	２０日	
８～１５ｍｍ	１８日	止葉出始め
８ｃｍ	１２日	
１９ｃｍ	６日	穂ばらみ始め

２　水管理

水稲栽培において、出穂期以降の水管理は特に重要です。次の点に注意し、適正な水管理を行って品質の向上に努めましょう！

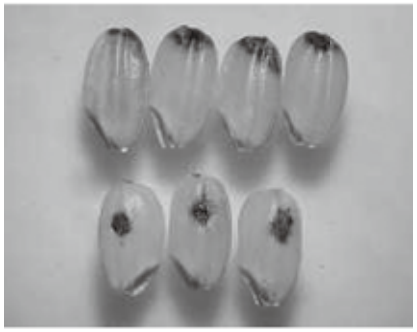
- **中干し後～穂ばらみ期　・・・　間断灌水**
- **出穂前後の10日間　・・・　深水管理**
- **出穂後10日後～出穂後30日　・・・　間断灌水**

※台風による強風等が予想される場合は深水管理とします。

３　病害虫防除

カメムシ類は畦畔や雑草地から水田に侵入し、籾を吸汁して斑点米を発生させ米の品質を低下させます。そのため、出穂前後２週間は周辺からの飛び込みを少なくするために畦畔の除草作業を控えましょう。薬剤による防除も効果的です。

また、大型鱗翅目幼虫の「イネツトムシ」や「イネアオムシ」はその年や場所によって多発する事がありますので、注意して下さい。



斑点米

アケヒゲホソミドリカスミガメ

クモヘリカメムシ

TAC通信

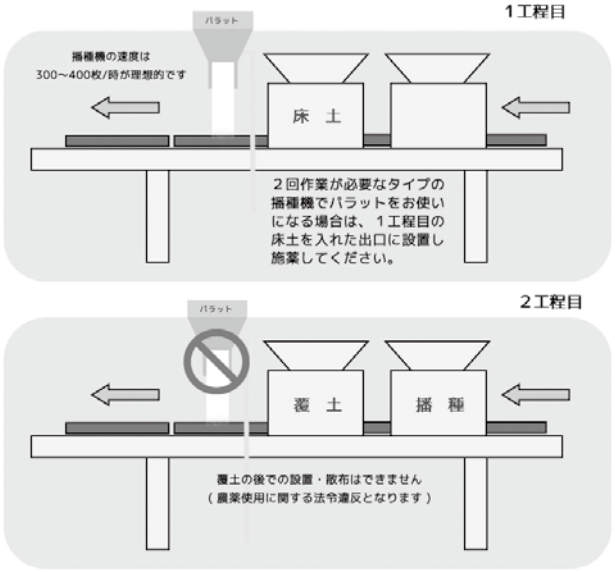
毎月、TAC（担い手支援担当）の取り組み状況などをご報告いたします。

営農支援課、春日部地区担当TACの山口です。

稲の病害虫防除に用いる箱粒剤の散布が手間だと感じている方が多いと思います。そこで、今回は種まきと同時に箱粒剤が散布できる播種同時施薬機「パラット」を紹介いたします。

今年、春日部地区でルーチンアドスピノ箱粒剤を使用し、播種同時散布を行なったところ、作業性がよいことから省力化が計られ、ばらつきやすい箱粒剤散布が適量かつ均一にできました。苗立枯細菌病や苗腐敗症の登録がある薬剤を散布することにより、育苗中の安心にも繋がります。

播種同時施薬機「パラット」は据え付け型のため、播種機を選ばずに使用できますので、今後の播種にご利用されてはいかがでしょうか。



梨栽培においてのプチ情報

～袋掛けしやすくするために～

今年は４月上旬の天気が暖かく、梨の花も例年にないスピードで満開となり、受粉作業に追われていたことと思います。梨の収穫についても早まると予想されます。晩生品種ではこれから袋掛け作業になりますが、ちょっとした工夫で袋掛け作業がはかどることを白岡の竹内さんから伺いました。

袋掛けは防虫や果実の汚れなどの障害を防ぎます。二重袋は口元を湿らせる事によって、柔らかくなり作業しやすく、口元を軸にピッタリ止めることができます。

①口元を下に向けて容器にならべます。（写真１）

②袋の１/３ほどまでになるよう水を入れ２日間ほど置きます。（写真２）

③２日間経ったら水からあげて逆さにし、コンテナなどに入れ２日間ほど水気を切ります。

ビニール袋に入れておけば10日間ほど持ちますし、ひと手間加えることで袋掛け作業がはかどります。

写真１

写真２

平成31年度　ＪＡ南彩職員募集

食と農を結ぶ架け橋・・・
“地域を結ぶふれあいネットワーク”
素敵な仕事を素敵な笑顔で♪
あなたの力で地域の皆様の期待に応えませんか！！

【職　　種】	総合職及び営業職
【採用予定人数】	総合職25名程度及び営業職５名程度
【応募資格】	平成31年３月までに大学・短大及び専門学校卒業見込の方 短大及び専門学校卒業以上で、正規社員経験原則１年以上の方 ※平成31年４月において車通勤が可能な方
【提出書類】	●履歴書（自筆、写真貼付） ●卒業見込証明書（平成31年３月卒業見込の方のみ） ●成績証明書（平成31年３月卒業見込の方のみ） ●職務経歴書（正規社員経験原則１年以上の方のみ） ●封筒の表に応募書類在中と朱書の上、下記へ書留で郵送してください ※応募書類は勝手ながら返却致しませんのでご了承ください ※応募書類により取得した個人情報は、採用以外の目的には使用致しません
【応募期間】	平成30年４月１日～６月30日必着
【説　明　会】	平成30年５月24日㈭・６月16日㈯ 開催予定
【選考方法】	書類選考 平成30年７月５日までに通過した方のみ連絡します 面接および筆記試験 平成31年４月１日入組予定
【給　　与】	大卒　174,760円～ 短大・専門学校卒　158,940円～ ※実際の給与は、経験・能力・年齢等を考慮のうえ、給与規程により決定します
【諸　手　当】	通勤手当（車通勤は31,600円まで/月）、役付手当、家族手当、資格手当、業務手当等
【昇　　給】	年１回
【賞　　与】	年２回（６月・12月）年度末賞与（実績により３月支給）
【勤　務　地】	さいたま市岩槻区、春日部市（旧庄和町を除く）、蓮田市、宮代町、白岡市、久喜市（旧鷲宮町、旧栗橋町を除く）のいずれか
【勤務時間】	８：30～17：15（休憩60分含む）
【休日休暇】	土曜日、日曜日、祝祭日、年末年始、有給休暇、特別休暇
【福利厚生】	各種社会保険、財形貯蓄、契約保養所、各種クラブ活動、退職金（退職給与規程により支給）
【お問い合わせ・書類郵送先】	〒346－0105　埼玉県久喜市菖蒲町新堀473 ＪＡ南彩　企画管理部人事課　　ＴＥＬ 0480－87－1137

詳細はホームページをご覧ください

※お取扱期間中であっても経済情勢の変動によりお取扱内容を変更または終了する場合がございます。

さらに、JA南彩ポイントカードをお持ちの方は平均残高に応じて 毎月 ポイントが付与されます。

詳しくは、ＪＡ南彩支店窓口までお問い合わせください。

JA南彩　物流配送員（広域物流センター）のご紹介

私たちは、組合員のみなさまのお宅へ配送でお伺いしています。
私たちもご注文を承りますので、お気軽にお声掛けください。今後もよろしくお願いいたします。

下萩（しもはぎ）　栄祐（えいすけ）

関根（せきね）　光輝（みつてる）

山﨑（やまざき）　強（つよし）

小山（こやま）　勲（いさお）

新藤（しんどう）　勉（つとむ）

前島（まえしま）　友也（ともや）

大曲（おおまがり）　秀和（ひでかず）

長瀬（ながせ）　正和（まさかず）

渡辺（わたなべ）　和廣（かずひろ）

JA南彩

参加無料

親子ふれあいフェスタ

JA共済

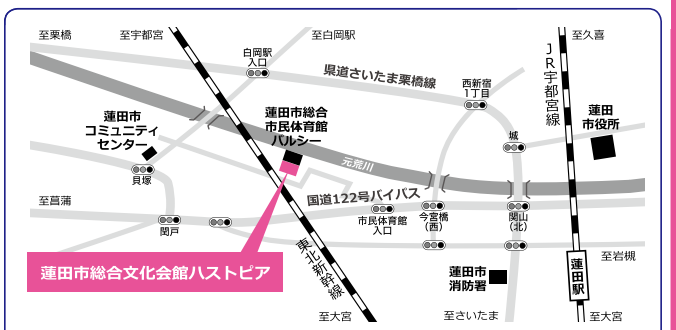
アンパンマン 交通安全 キャラバン

ANPANMAN CARAVAN

日時 7/15日

1回目 11:00～
2回目 14:00～

場所 蓮田市総合文化会館
ハストピア
（どきどきホール）
住所：蓮田市大字閏戸2343-2



JR蓮田駅東口からパルシー行バスで「総合市民体育館パルシー」バス停下車すぐ、または菖蒲仲橋行、下大崎行バスで「中閏戸」または「足利」バス停下車徒歩10分。

開催内容 JA共済 アンパンマン交通安全キャラバン・握手会
※内容に関しては変更となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

応募資格 どなたでもご応募していただけます。

申込方法 最寄の支店窓口へお申し込みください。チケットは先着順となります。
チケットがなくなり次第、応募を締め切らせていただきますので、あらかじめご了承ください。

- お子様の記念撮影以外でのカメラやビデオの撮影はご遠慮いただきます。
- 個人によるトラブルや事故については、主催者は責任を負いかねます。
- ご提供頂いた個人情報は、JA南彩およびJA共済連の事業および各種サービスの提供・ご案内・充実等の目的以外には利用いたしません。また、JA南彩およびJA共済連は「個人情報保護方針」を定め、個人情報の保護に努めております。

主催：JA南彩 事業推進部　後援：JA共済連埼玉

お問い合わせ先　JA南彩最寄りの支店窓口へお問い合わせください。

お天気カレンダー

気象予報士（株式会社ハレックス）●檜山靖洋

たかが1㎜されど1㎜

梅雨がやって来ます。およそ1カ月半にわたり長雨の季節となり、降水確率を気にする日も増えると思います。

天気予報で発表される降水確率は1㎜以上の雨が降る確率です。1㎜の雨は、1平方mに1ℓの水が降ってくる量です。結構ぬれる雨になります。1㎜以上の雨の降る日は、例えば東京では年間100日くらいあり、27％くらいの割合です。ということは、降水確率30％は、平均より雨が振りやすいと考えることもできますので、降水確率30％を基準に、それより高い場合は、雨具を用意すると判断しても良さそうですね。

ちなみに50㎜の雨が降れば、1平方mに50ℓもの量になります。1時間に50㎜以上降ると、排水が追い付かず道路冠水などの被害が出ることがあります。どれくらいの雨が降っているか、雨量もチェックして災害には注意しましょう。

相談会のご案内

JAでは相談会を開催しています。お気軽にご利用ください。

地区	岩槻	春日部	蓮田	宮代	白岡	久喜	菖蒲
営農相談会 9:30～12:00	6月12日(火) 岩槻営農経済センター	6月15日(金) 春日部営農経済センター	6月25日(月) 蓮田営農経済センター	6月13日(水) 宮代支店	6月27日(水) 白岡・宮代営農経済センター	6月22日(金) 久喜営農経済センター	6月29日(金) 菖蒲営農経済センター
年金相談会 9:00～15:00	7月19日(木) 全管内一斉開催						
	岩槻城南支店 048(798)3345	春日部支店 048(736)5501	平野支店 048(768)2190	宮代支店 0480(32)0102	白岡大山支店 0480(92)2315	久喜江面支店 0480(21)1101	菖蒲南支店 0480(85)1310
税務相談会	6月12日(火) 岩槻城南支店 9:30～12:00 048(798)3345	6月19日(火) 春日部支店 10:00～15:00 048(736)5501	6月20日(水) 蓮田支店 9:30～12:00 048(768)2190	6月6日(水) 宮代支店 9:30～12:00 0480(32)0102	6月6日(水) 白岡大山支店 13:30～15:30 0480(92)2315	6月13日(水) 久喜江面支店 9:30～12:00 0480(21)1101	6月13日(水) 菖蒲支店 13:30～15:30 0480(85)1310

※個別の税務相談会は事前予約制になりますので、開催日までにお電話でのご予約をお願いいたします。ご予約がない場合は開催中止となりますのでご注意ください。
※お申込みは、事前に各支店までご連絡をお願いいたします。
※都合により時間が変更になる場合があります。ご了承ください。

●菖蒲南支店店舗統合に伴う新通帳への切替のお願い

この度の店舗統合に伴い、平成30年5月14日より小林支店の通帳をお持ちのお客様は窓口利用ができない状態となっています。お手数ではございますが、ご利用の通帳を継承店舗にご持参のうえ、新通帳に切替えていただきますよう、お願い申し上げます。

なお、店舗統合に伴う新通帳への切替えの手続きは、菖蒲南支店窓口のみのお取扱いとなります。

小林支店の通帳をお持ちのお客様は
菖蒲南支店でお手続きをお願いいたします。
栢間支店の通帳をお持ちのお客様は引き続きお使いいただけます。

※ご不明な点は、菖蒲南支店(☎0480-85-1022)にお問い合わせください。

●菖蒲営農経済センター電話番号のお知らせ

5月14日に移転した菖蒲営農経済センターですが、電話番号が決定しましたのでお知らせいたします。

菖蒲営農経済センター(菖蒲南支店内) ☎ 0480-87-0010 FAX 0480-85-8860
菖蒲営農経済センター 資材館 ☎ 0480-85-7334 FAX 0480-85-7433

●直売所イベント情報

▶新茶まつり

6月16日(土) 岩槻直売所
6月18日(月) 久喜直売所
AM9:00～PM3:00

お茶の詰め放題や煎茶の実演販売を行います。

▶あさがお市

7月7日(土) 岩槻直売所
AM9:00～PM5:00

皆様お誘いあわせの上、お越しくださいませ。

●夏季メニューはじまりました

JA南彩食堂では、6月1日より季節限定の**冷やしたぬきうどん・そば、冷汁うどん**が始まりました。皆様のご来店を心よりお待ちしております。

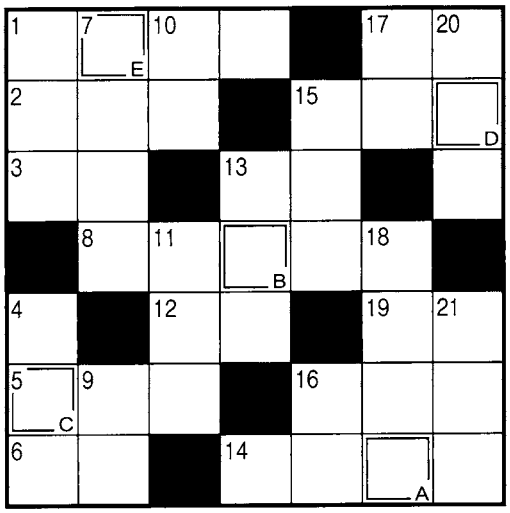
JA南彩食堂 AM11:00～PM5:30

南彩インフォメーション information

★クロスワードパズル

出題　ニコリ

二重マスの文字をA→Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



タテのカギ

1 相場や、商品の一番安い価格のこと
4 バラや菊の生産量日本一の県
7 砂浜に上陸して卵を産みます
9 笑い話の最後につけるもの
10 くしやブラシでとかします
11 贈り物に掛けて結びます
13 丸い頭に円筒形の体の木製人形
15 著名人に「書いてください」とねだるもの
16 砕けて石や砂になります
17 バイオリンやハープに張ります
18 カレシやカノジョのこと
20 サトイモやヒョウタンは――繁栄の縁起物とされます
21 意見がまとまらないまま――発車した

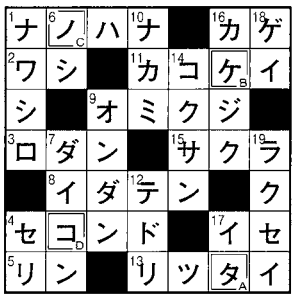
ヨコのカギ

1 株主――は6月に多数開かれます
2 ――に挟んだんだけど……Aさん、結婚するんだって？
3 ポジの反対語
5 H^+とかOH^-とか
6 6月の第3日曜日は――の日です
8 小麦粉のこと
12 親指の別名です
13 ――の洗いを酢みそで食べた
14 ヒナはひよこ。とさかがあります
15 呼吸で血液中に取り込みます
16 眠っている人が出す騒音の一つ
17 1年で一番夜が短い日
19 国語辞典を引いて調べます

4月号の答え

答え　タケノコ

当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。



4月号応募総数77通

応募方法

正解者の中から抽選で10名様に図書カードをプレゼント。

【締切日】6月末日
発表は8月号です。

62 〒346-0105
久喜市菖蒲町新堀473
JA南彩
広報係

●答
●郵便番号・住所・氏名・年齢
●JA南彩と本誌へのご意見・ご希望・短歌・イラストなど

※応募ハガキに基づく個人情報は抽選、景品の発送、意見等の掲載に使用させて頂きます。あらかじめご了承下さい。
※おひとり様1枚までのご応募とさせて頂きます。

【理事会だより】

平成30年4月27日、定例理事会が行われ、次の事項について審議され、全議案原案通り可決・承認されました。

(1) 第22回通常総代会開催について
(2) 決算に伴う現物棚卸監事監査及び会計監査の結果について
(3) 不稼働及び業務外不動産の処理方針について
(4) 資産自己査定における債権の処理方針について
(5) 福利厚生規程の一部変更について
(6) 南彩農業協同組合企業年金規約の一部変更について
(7) 信用事業方法書の一部変更について
(8) 農産物検査業務規程の一部変更について

主要事業の概要

―― 平成30年4月末現在 ――

出資金につきましては、平成30年3月末　28億4,746万円です。

	平成30年4月末	平成30年3月末	前年度末増減
正組合員数	10,003人	10,004人	△1人
准組合員数	19,359人	19,310人	49人
組合員数合計	29,362人	29,314人	48人

	平成30年4月末	平成29年4月末	前年度同月対比
貯金高	2,765億3,096万円	2,711億3,041万円	101.9%
貸出金	538億2,084万円	533億2,895万円	100.9%
共済保有高	6,672億5,560万円	6,824億6,147万円	97.7%
販売高	2億　703万円	2億3,055万円	89.7%
購買品Ⅰ供給高	2億　144万円	1億9,327万円	104.2%
購買品Ⅱ供給高（各直売所・食堂）	1億1,614万円	1億2,273万円	94.6%

※ 貸出金については、貸付留保金を控除しています。

楽しさ盛りだくさんの群馬県片品村

本物の大自然の中で、おもいっきり感動の体験してみましょう！

夏休みこども村

2泊3日

写真はイメージです

夏休みこども村のご案内イベント企画 JA南彩

- ■実施期日／平成30年8月1日（水）～8月3日（金）
- ■実施場所／群馬県片品村
- ■旅行代金／子供お一人様 **29,000円**（税込）
- ■申 込 金／旅行代金全額
- ■対　　象／小学3～6年生（保護者は同行出来ません。）
- ■募集人員／先着40名（最少催行人員30名）
- ■〆切り日／平成30年6月29日（金）
- ■添 乗 員／全行程同行致します。
- ■利用バス会社／三倭観光バス又は国際興業観光バス
- ■宿泊施設／藤井荘
- ■食　　事／朝2回、昼3回、夕2回

※JAバンクアグリ・エコサポート基金助成金を活用しております。

※定員になり次第締切とさせて頂きます。

※旅行代金お支払いの際、別途振込手数料108円が必要となります。

食農・収穫・地産地消・食体験あり

主なカリキュラム

- ●野菜収穫体験（トマト・ブルーベリー）
- ●つめっこ作り体験
- ●ピザ作り体験
- ●川遊び（魚つかみ取り）
- ●ジャム作り体験
- ●ジャガイモ収穫
- ●バーベキュー
- ●カレー作り体験
- ●キャンプファイヤー
- ●ナイトハイキング（ヘイケボタル観察）
- ●サマーリュージュ体験
- ●流しそうめん体験

申込方法が変わりました
お申込みはコールセンターへ

旅行企画・実施・お問い合わせ・お申し込み

観光庁長官登録旅行業第939号
TOUR 株式会社農協観光 埼玉支店
〒330-0063 さいたま市浦和区高砂3-12-9（埼玉県農林会館3F）
コールセンター 0570-076-888
受付時間（平日）9:00～19:00（土・日・祝日）10:00～18:00
JATA正会員・ボンド保証会員　総合旅行業務取扱管理者：岩城貴之・小沢秀雄
株式会社農協観光はボンド保証会員（一社）日本旅行業協会（JATA）の正会員です
旅行業公正取引協議会会員

旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う支店での取り引きに関する責任者です。この旅行契約に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご遠慮なく上記の取扱管理者にお尋ね下さい。

お知らせ

番号案内サービス（104）へお問い合わせの際は、
必ずJA南彩の葬儀とおたずねください。
（24時間・365日対応）
事前相談も行っています。お問い合わせください。
0120－145－731

JA南彩葬祭岩槻城南支店 ☎048－797－4909	JA南彩葬祭白岡大山支店 ☎0480－91－0490
JA南彩葬祭春日部支店 ☎048－733－9099	JA南彩葬祭久喜江面支店 ☎0480－25－2929
JA南彩葬祭蓮田支店 ☎048－768－4445	JA南彩葬祭菖蒲支店 ☎0480－86－0400
JA南彩葬祭宮代支店 ☎0480－32－4966	JA南彩催事センター ☎0120－145－731

JAなんさい　No. 265
平成30年6月1日発行

発行責任者／南彩農業協同組合
代表理事組合長　中野榮一
編　集／企画管理部総合企画課　〒346-0105
埼玉県久喜市菖蒲町新堀473
TEL 0480（85）7331　FAX 0480（85）7333

VEGETABLE OIL INK
R100
古紙配合率100%再生紙を使用しています